



Air LP™

iT55F

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク



このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。



このマークは、適切な電圧で機器をしようしないと、感電の恐れがあるという警告です。



このマークは、ご利用出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、以下の使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を必ずお読みください。
2. 注意事項を必ずお守りください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないで下さい。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 主電源プラグまたはアダプターをコンセントからいつでも抜ける状態にしておいてください。
17. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
18. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
19. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。



このマークのついた製品は、必ず電源プラグをコンセントに差し込む前に、アダプタのアース線を接地してご使用ください。

inMusic Japan 株式会社 カスタマーサポート部

東京都港区南麻布 3-19-23 オーク南麻布ビルディング 6 階

[Web] inmusicbrands.jp

[サポート] www.inmusicbrands.jp/support

クイックスタートガイド

はじめに

同梱品

以下のものが揃っているかご確認ください：

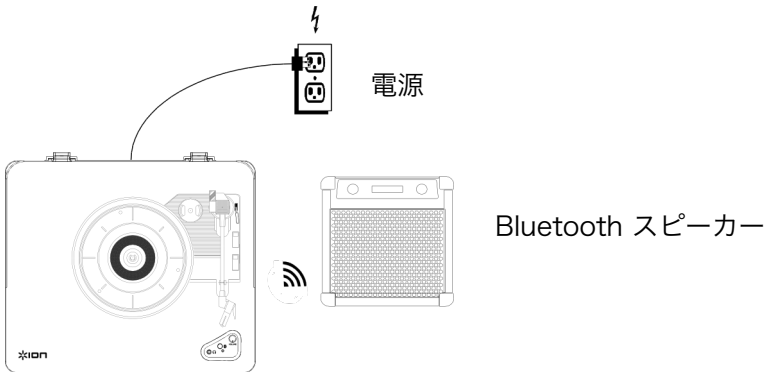
- Air LP 本体
- 電源アダプタ
- ダストカバー
- USB ケーブル
- RCA オーディオケーブル
- 1/8" (3.5 mm) AUX オーディオケーブル
- 45 RPM アダプター
- フェルト・スリッパマット
- ソフトウェア CD
- クイックスタートガイド/保証書(本書)

サポート

製品の最新情報（システム要件、互換性など）、および操作方法や修理などにつきましては、ION Audio のホームページをご覧ください (<http://ionaudio.jp/>)。

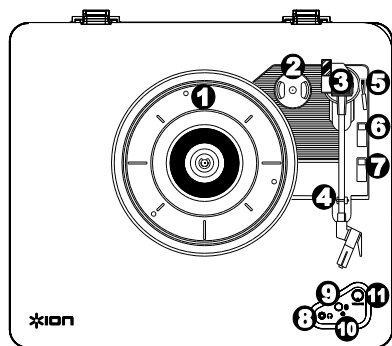
接続例

同梱品のリストにないものは別売です。



機能

1. **プлатター** - 再生したいレコード盤をここに置きます。
2. **EPアダプタ** - 45回転のEP盤を再生する場合に使用します。使用しない場合は、ここに置いてください。
3. **トーンアーム** - トーンアームは手で直接もしくは昇降レバーを使って上げ下げを行います。オートストップ・スイッチがONになっている場合、アームクリップの位置からトーンアームを動かすことで、ターンテーブルのモーターが回転します。またトーンアームをアームクリップの位置に戻すことで、ターンテーブルのモーターは停止します。



4. **アームクリップ** - 移動中や使用していない時にアームを固定するものです。
5. **昇降レバー** - このレバーを使ってアームの上げ下げをすることができます。
6. **33/45/78 スイッチ** - このスイッチでレコードの回転数の選択を行います。

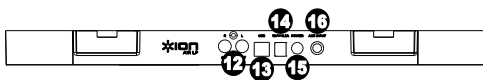
注意: 78回転のレコード盤を再生する場合は、別売りの78回転用のレコード針（型番：PT01RSSP）をご使用ください。

7. **オートストップ・スイッチ** - このスイッチでオートストップ機能のON/OFFを切り替えます。オートストップを有効にするにはON側にスイッチを設定します。オートストップは、レコードを最後まで再生した後、自動的にプлатターの回転を停止する機能です（オートストップがOFF側になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。

注意: もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、オートストップ・スイッチをOFFにしてください。特に、45回転のレコード盤の場合には、OFFにしておくことをお勧めします。

8. **ヘッドホン出力** - ここにヘッドホン（別売り）を接続します。
9. **Bluetooth ボタン** - このボタンを押すことで、Bluetoothのペアリングを開始します。もし、ペアリングを開始して5分以上、応答するBluetoothスピーカーが近くに見つからない場合は、本体内のBluetooth送信機はOFFになりLEDが消灯します。またもし現在ペアリングが完了しBluetoothスピーカーと接続されている場合は、このボタンを押すことで、ペアリングを解除します。
10. **Bluetooth LED** - Bluetoothデバイスとのペアリングが始まると、このLEDが点滅し、ペアリングが完了すると点灯に変わります。Bluetoothでの接続が行われていない場合、またはAir LP本体の電源がOFFになっている場合は、消灯します。
11. **VOLUME** - このノブで、ヘッドホン出力およびBluetooth出力のレベルを調整します（RCA出力、USB出力には影響しません）。

12. **RCA 出力端子** - 再生中のレコードの音声信号がラインレベルで出力されます。この端子からフォノ入力端子へは接続しないようご注意ください。



13. **USB 出力端子** - 付属のUSBケーブルでコンピュータと接続し、アナログ・レコードの音声をコンピュータに送信します。詳しくは、**Air LPをコンピュータと使用する**の項目をご参照ください

重要: 付属のフェルト・スリップマットをプлатターに置き、スリップマットの上にレコードを置いて再生してください。

注意: RCA出力はLINEレベルですので、外部デバイスのPHONOレベル入力に接続しないでください。接続すると、PHONOレベル入力を備えた外部デバイスに損傷を与える恐れがあります。

14. **電源アダプタ接続端子** - 付属の電源アダプタをここに接続します。
15. **電源ボタン** - このボタンで Air LP 本体の電源の ON・OFF を切り替えます。Air LP は、最後に接続した Bluetooth スピーカーを記憶しますので、次回電源投入時に Bluetooth 到達範囲内にそのスピーカーがあれば、自動的に接続します。
16. **AUX 入力端子** - 付属の 1/8" オーディオケーブルなどを使用して、CD プレーヤーや携帯音楽プレーヤー、カセットデッキプレーヤーを接続します。外部入力された音声も、レコード盤の音声同様、ヘッドホン、Bluetooth、RCA、USB の各出力から送出されます。

Bluetooth スピーカーとのペアリング

Air LP には Bluetooth 送信機能が搭載されており、Bluetooth スピーカーとワイヤレスで接続することができます。

1. Bluetooth スピーカーの電源を入れ、ペアリングモードに入っていることを確認します。
2. Air LP の電源を入れます。
3. Air LP の Bluetooth ボタンを押して、ペアリングを開始します。Bluetooth スピーカーとのペアリングが完了すると、Bluetooth LED が青く点灯します。
注意：Air LP は、最も近くにある Bluetooth スピーカーと接続を試みます。もし、ペアリングを開始して5分以上、応答する Bluetooth スピーカーが近くに見つからない場合は、本体内の Bluetooth 送信機は OFF になり LED が消灯します。
4. Air LP で音楽を再生させると、ペアリングされた Bluetooth スピーカーから音声は再生されます。
5. Air LP の VOLUME ノブか、Bluetooth スピーカーのボリュームノブ(がある場合)で音量を調節します。
6. ペアリングを解除するには、Air LP の電源を OFF にするか、Bluetooth ボタンを押します。もしくは Bluetooth スピーカー側で解除します。

注意：Air LP の Bluetooth 到達範囲内 (約9m) に他の Bluetooth スピーカーやレシーバがある場合には、接続するスピーカー以外の電源は OFF にしておいてください。

Air LP をコンピュータと接続する

Air LP を既定の録音デバイスとして設定する

- **Windows XP**：スタートメニュー > コントロールパネル (もしくはクラシックビューで設定 > コントロールパネル) > サウンド及びオーディオデバイスの、オーディオタブをクリックし、**録音**で Vinyl Motion を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows Vista**：スタートメニュー > コントロールパネル (もしくはクラシックビューで設定 > コントロールパネル) > ハードウェアとサウンド > サウンドの、**録音タブ**をクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 7**：スタートメニュー > コントロールパネル > サウンドをクリック。**録音タブ**をクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 8**：画面の右下コーナーにある**スタートメニュー**にマウスのカーソルを合わせて、マウス右クリックを行い、表示されるメニュー内のコントロールパネルをクリックし、**サウンド > 録音タブ**をクリックし、Air LP を既定のデバイスとして設定します。
- **Mac**：左上の“アップル”アイコンをクリックし、**システム環境設定 > サウンド**をクリック。**入力タブ**をクリックし Air LP を選択します。

録音

EZ Vinyl/Tape Converter を使うことで、あなたの音楽を簡単にデジタルファイルにすることができます。レコードを変換後は CD に焼いたり、ポータブル・メディアプレーヤーへ入れたりすることができます。ソフトウェアのインストールは、付属 CD をコンピュータ入れ、画面の指示に従って行ってください。

1. EZ Vinyl/Tape Converter をインストールしたコンピュータと Air LP の USB ポートを付属 USB ケーブルで接続します。
2. コンピュータで EZ Vinyl/Tape Converter を立ち上げます。EZ Vinyl/Tape Converter は、**スタートメニュー > すべてのプログラム** (Windows の場合)、**アプリケーション** (Mac の場合) にインストールされているはずです。

3. 画面の指示に従って録音の準備を行い、Air LP のトーンアームをレコードに乗せて音楽を再生します。

注意：再生するレコードを聴くには、コンピュータと接続するか、Air LPのRCA出力端子をステレオシステムまたはパワードスピーカーに接続します。Air LPのRCA出力はLINEレベルですので、外部デバイスのPHONOレベル入力に**接続しないでください**。接続すると、PHONOレベル入力を備えた外部デバイスに損傷を与える恐れがあります。

4. 録音が完了したら Air LP のトーンアームをレコードから上げてアームクリップへ戻します。

コンピュータのサウンドカードを既定の再生デバイスとして設定する

- **Windows XP**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル） > **サウンド及びオーディオデバイス**の、**オーディオタブ**をクリックし、**音の再生**でコンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows Vista**：スタートメニュー > コントロールパネル（もしくはクラシックビューで 設定 > コントロールパネル） > **ハードウェアとサウンド** > **サウンド**の、**再生タブ**をクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 7**：スタートメニュー > コントロールパネル > **サウンド**をクリック。**再生タブ**をクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Windows 8**：画面の右下コーナーにある**スタートメニュー**にマウスのカーソルを合わせて、マウス右クリックを行い、表示されるメニュー内のコントロールパネルをクリックし、**サウンド** > **再生タブ**をクリックし、コンピュータのサウンドカードを既定のデバイスとして設定します。
- **Mac**：左上の“アップル”アイコンをクリックし、**システム環境設定** > **サウンド**をクリック。**出力タブ**をクリックします。コンピュータ内蔵スピーカーを使いたい場合は**内蔵スピーカ**を選択します。またコンピュータの1/8 ヘッドホン出力端子にヘッドホンが接続されている場合は**ヘッドホン**を選択します。

再生

USB ケーブルでコンピュータと接続し、入力（録音）デバイスとして認識させると、お持ちのコンピュータのスピーカーを通じてAir LP の音声を聴くことができます。またヘッドホンをコンピュータに接続することで聴くことができます（Air LP をコンピュータのオーディオ再生装置として使うことはできません）。

再生するレコードを聴くには、コンピュータと接続するか、Air LPのRCA出力端子をステレオシステムまたはパワードスピーカーに接続します。Air LPのRCA出力はLINEレベルですので、外部デバイスのPhonoレベル入力に**接続しないでください**。接続すると、Phonoレベル入力を備えた外部デバイスに損傷を与える恐れがあります。

故障かなと思ったら

Air LP の操作がうまくいかない場合、下記の項目または付属のEZ Vinyl/Tape Converterマニュアルをご参照ください。

コンピュータに音楽を録音する際、音が何も聴こえない：

- Air LP の電源がオンになっており、針がレコードに乗っている事を確認してください。
- Air LP がコンピュータの録音デバイスとして選択されていることを確認してください。
- Air LP をコンピュータへ接続している USB ケーブルを接続しなおしてください。
- コンピュータのスピーカーの電源が入っており、ボリュームがミュートになっていないことをご確認ください。
- Air LP のトップパネルにあるボリュームノブでボリュームを上げ、ヘッドホンなどで音が聴こえるかどうかをお試しください。
- コンピュータにスピーカーを接続して視聴する場合はそれらのスピーカーがコンピュータの再生デバイスとして正しく選択されているかを確認してください（方法は次のページをご確認ください）。あるいは、Air LP の RCA 出力端子をステレオのシステムまたはパワードスピーカーに接続してください。
- Air LP の RCA 出力端子は外部デバイスの LINE 入力端子に接続し、PHONO 入力端子には接続をしないでください。外部再生デバイスにダメージを与える恐れがあります。
(注意：RCA 出力端子はターンテーブルの出力信号をモニタしています。コンピュータからの出力信号ではありません)
- コンピュータに接続した USB ケーブルを抜き差ししてみてください。

再生しても音が何も聴こえない：

- レコードを再生している場合：
 - Air LP の電源が ON になっており、針がレコードに乗っている事を確認してください。
 - (外部スピーカーを接続し出力する場合) Air LP の RCA 出力端子が正しくステレオのシステムまたはパワードスピーカーに接続されていることを確認してください。
 - Air LP の RCA 出力端子は外部デバイスの LINE 入力端子に接続し、PHONO 入力端子には接続をしないでください。外部再生デバイスにダメージを与える恐れがあります。
- コンピュータから再生している場合：
 - 再生中のソフトウェアのボリュームが上がっているかご確認ください。
 - コンピュータのボリュームが上がっているかご確認ください。
 - コンピュータのスピーカーがデフォルトの再生スピーカーに設定されているか確認してください (方法は次のページをご確認ください)。

ターンテーブル使用中、スピーカーまたはノートパソコンからハミングノイズが聴こえる：

- ノートパソコンに録音中の場合：
 - ノートパソコンの電源が正しくアースされているか確認してください。
- スピーカーで出力している場合：
 - ボリュームが最大になっている場合、ハムノイズが聴こえなくなるまで音量を下げてください。

レコードが正しいスピードで再生されず、ピッチが高すぎる (または低すぎる)：

- 再生中のレコードの回転数のスイッチ (33/45/78) が正しく選択されているかご確認ください。

Bluetooth スピーカーとペアリングできない：

- Bluetooth 到達範囲 (約9m) 内の他の Bluetooth スピーカーやレシーバの電源を切り、ご使用の Bluetooth スピーカーをなるべく Air LP の近くに移動してみてください。

Bluetooth スピーカーとペアリングはしたようだが、音が出ない：

- Bluetooth スピーカーに再生・停止のボタンがある場合、そのボタンを押してみてください。
- Air LP の Bluetooth ボタンを押して Bluetooth ペアリングを一旦解除し、再度 Bluetooth ボタンを押しペアリングを再試行してください。
- Air LP の電源を一旦 OFF にし、再度 ON にして Bluetooth ボタンを押しペアリングを再試行してください。
- Air LP の VOLUME ノブが下がってないかご確認ください。

スマートフォンが Air LP とペアリングできない：

- Air LP は、Bluetooth スピーカーなどに音声を送信する、送信機としての機能を持っていますが、スマートフォンの音声を受信するための Bluetooth 受信機能は有しておりません。

Bluetooth LED の点滅が止まらない：

- Bluetooth ボタンを押してみてください。または、Air LP の電源を一旦切って、もう一度入れ直してみてください。

音楽を再生すると、エコーがかかったようになってしまう：

- ペアリングした Bluetooth スピーカーと RCA 出力端子に接続したスピーカーが同時に鳴っていないかご確認ください。

ヘッドホンからホワイトノイズが聴こえる：

- Air LP の Bluetooth ボタンを押して Bluetooth スピーカーとのペアリングを解除してください。ヘッドホンで Air LP を聴くときは、Bluetooth スピーカーに接続されていないことをご確認ください。

その他不具合やご不明な点がございましたら、弊社カスタマー・サポートへご相談ください。

ionaudio.jp/support/

技術仕様

サイズ：(W x D x H)	約406 mm x 356 mm x 114 mm
重量	約3 kg
電源	ACアダプタ (12V DC、0.2°、センタ+)
Air LP Bluetooth機能	Bluetoothトランスミッター搭載
Bluetoothバージョン	BT5.1
Bluetoothレンジ	0~30 m
周波数特性	2.402 GHz ~ 2.480 GHz
カートリッジタイプ	セラミック
専用交換針およびカートリッジ	<p>PT01-RS1：交換針 1 個パック。33-1/3、45 回転用・サファイヤ針。製品出荷時に Air LP に取り付けられているものと同一のものです。</p> <p>PT01-RS2：PT01-RS1 の 2 個入りセットです。</p> <p>PT01-RSSP：78 回転用針・別売。78 回転専用の交換用ダイヤモンド針です。</p> <p>詳しくは ionaudio.jp/airlp/ をご覧ください。</p>

※仕様は予告なく変更される場合がございます。

※Bluetooth の受信と範囲は、壁、障害物、および動きの影響を受けます。最高のパフォーマンスを得るためには、壁や家具などで邪魔されないように製品を部屋の中央に置いてください。

商標およびライセンス

ION Audio は、ION Audio, LLC の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Windows は、米国およびその他の国々において Microsoft Corporation の登録商標です。

Mac は、Apple, Inc. の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、ION Audio はライセンスに基づいて使用しています。

RCA は、Technicolor SA の商標です。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

ionaudio.jp

Manual Version 1.4